

令和 7 年度 横浜市緑スポーツセンター 事業報告書

様式 2	事業報告書
様式 3	利用状況表（コマ）
様式 4	利用状況表（人数）
様式 5	種目別利用者数
様式 6	利用状況表（総括）
様式 7	託児事業実績報告
様式 8	教室別参加者数
様式 14～18	収支決算書

公益財団法人横浜市スポーツ協会

令和 7 年度 横浜市緑スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 3つの基本方針

緑区運営方針の基本目標である「次世代につなぐ みんなにやさしいまち 『ふるさとみどり』」を実現するために、次のとおり緑スポーツセンター管理運営の3つの基本方針を策定しました。

基本方針①

緑区の地域と協働・共創し、スポーツ・健康づくりが身近に感じる活動を充実させ、魅力あふれる施設にします！

基本方針②

身近なスポーツ・健康づくりで、誰でも安心して暮らし続けられる環境を緑区全域に広げます。

基本方針③

施設の管理運営のプロフェッショナルとして防災力をアップし、安全・安心がいつ何度も感じられる施設運営を実現します！

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 令和7年度緑スポーツセンター数値目標

延利用者数

222,000 人

利用料金収入

24,374,000 円

教室参加料収入

45,808,000 円

健康増進プログラムの実施

年間 2,500 回以上

(3) 令和7年度の重点項目

緑スポーツセンターの基本方針に沿って、令和7年度は次の業務に重点的に取り組みます。

ア

新たな利用者を呼び込む魅力あるサービスを提供します

イ

あらゆる区民がスポーツを楽しめる場を提供します

ウ

安全・安心・快適な施設運営を実施します

1

事業報告書

令和 7 年度 横浜市緑スポーツセンター事業報告書

1 基本方針

(1) 数値目標

緑区運営方針の基本目標である『次世代につなぐ みんなにやさしいまち「ふるさとみどり」』を実現するために、緑スポーツセンター管理運営の基本方針を策定し、運営しました。

項目	実績	達成率
延利用者数	208,428 人	93.9%
利用料金収入	26,296,084 円	107.9%
教室参加料収入	41,701,130 円	91.1%
健康増進プログラムの実施	2474 回	99.0%

(2) 重点項目

ア

新たな利用者を呼び込む魅力あるサービスの提供

・6月に緑区スポーツ協会・緑区スポーツ推進委員連絡協議会・緑区さわやかスポーツ普及委員会と連携したイベント『みどりスポーツフェスティバル』を開催しました。

・10月に緑区中途障がい者連絡協議会主催の『ミドリンパーク』を開催しました。

・10月にスポーツ・レクリエーションフェスティバルにて「EnjoyLocalMarke」様とコラボしイベントを開催しました。

・11月に中山商店街主催の『中山まつり』に出展しました。

イ

あらゆる区民がスポーツを楽しめる場を提供

・定期教室全 45 教室、当日参加型受付教室 11 教室を開催し、あらゆる区民がスポーツを楽しめる環境を提供しました。

ウ

安全・安心・快適な施設運営を実施

・業者からの業務チェックと職員の日常点検を行い、安全・安心・快適な施設の運営を行いました。

1

2 運営実施体制・職員配置について

私たちはスポーツ協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

(1) 緑スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者（所長）	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者（副所長）	1	サービス介助士、健康運動指導士ほか
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
コンシェルジュスタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	年 1 回
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	年 1 回
人権研修	全スタッフ	年 1 回
個人情報保護研修	全スタッフ	年 1 回
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	年 1 回
接遇研修	全スタッフ	年 1 回
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	年 1 回
マネジメント研修	所長・副所長	年 1 回

2 運営実施体制・職員配置について

公共サービスの提供者として安全で効率的な管理を行うとともに、区民のスポーツ実施率の向上を目指し、施設内外でのスポーツプログラムを展開できる体制で運営しました。

設備維持管理業務については、法定点検・設備機器の修理等を一元的に設備管理協力会社が実施し、専門性を活かした質の高い管理をしました。

(1) 緑スポーツセンターの管理運営体制

事業計画書の体制で運営しました。

(2) 研修計画

事業計画のとおり、次の研修を実施しました。

研修名	実施日	受講者
心肺蘇生・AED 操作研修	令和7年5月 12 日	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	令和8年2月9日	全スタッフ
人権研修	令和8年2月9日	全スタッフ
個人情報保護研修	令和7年5月 12 日	全スタッフ
公共サービス従事者研修	令和8年3月9日	全スタッフ
接遇研修	令和8年3月9日	全スタッフ
インストラクター研修	適宜実施	担当職員、スタッフ
マネジメント研修	毎月第4月曜日実施	所長・副所長

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保 ア 公共サービス従事者研修の実施 イ 人権啓発推進者（所長）の配置、人権研修の実施 ウ サービス介助士（副所長）によるノーマライゼーション研修 エ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力 オ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意 (2) 多言語化に関する取組 ア 新しいホームページにて多言語化対応の機能を追加します。 イ 外国人のお客様とのコミュニケーションには、ポータブルの翻訳アプリを使用するほか、館内サインなど、ご案内には「やさしい日本語」を取り入れます。 (3) 障がい児・者が安全にいきいきと活動できる緑区へ ア ご利用の導線、設置物、駐車場などを事前にご確認いただくために、ホームページに「障がいのある方へ」ページを設けます。 イ 障がいのある方が不便なくご利用いただけるよう車いす対応の自動販売機やバリアフリー卓球台などハード面を整えます。

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保 ア 公共サービス従事者研修 3月9日に実施しました。 イ 人権啓発推進者（所長）の配置、人権研修 2月9日に実施しました。 ウ 障害者スポーツ文化センター ラポール上大岡職員出張アドバイザーにてノーマライゼーション研修を実施しました。 エ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポット 子育て家庭応援事業に協力しました。 オ 「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」 必要に応じてお客様対応を実施しました。 (2) 多言語化に関する取組 ア 多言語化対応の機能を追加しました。 イ 外国人のお客様に対しては、タブレットで翻訳アプリを利用し、サービスの提供をしました。 (3) 障がい児・者が安全にいきいきと活動できる緑区へ ア ホームページの施設概要の欄には360度ビューで施設内を閲覧できるようにしました。 イ 車いす対応の自動販売機やバリアフリー卓球台の設置をしました。
--

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 緑スポーツセンタープロモーション計画 施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。ホームページ（アクセシビリティ対応）を最大限に活用し、プロモーションを展開します。 ア 広報計画 教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的な事業PRなど計画的な広報活動を展開します。 体育室の空き情報や駐車場の混雑予測は、館内掲示やホームページ等のSNSを活用し、手軽に確認できるようにします。 イ 利用促進策 ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進 横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。 ・ ロビーの有効活用 区内・市内のスポーツ情報コーナーを設置するほか、区内小学生書初め展示など、区民の交流が生まれる休憩スペースなど、有効活用します。 ・ 子育て世代が参加しやすい親子向け教室やイベントを実施します。 ・ 大型荷物やシューズなどを保管できる月極ロッカーサービスを実施します。
--

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 緑スポーツセンタープロモーション計画 ア 広報計画 ・ SNS（X）やホームページでの情報発信、広報よこはまに教室案内の掲出を行い、教室募集開始時には館内掲示受付正面に掲示し周知を行いました。 イ 利用促進策 ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進 横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、毎月5日・15日には65歳以上の方を対象に『濱ともカード』の提示で、トレーニング室の利用料金を100円割引しました。（利用者数延184人） ・ ロビーを有効活用 区内・市内のスポーツ情報コーナーを設置するほか、2026年ミラノ・コルティナオリンピックを盛り上げるためロビーを有効活用したパネル展示等を行いました。 ・ 親子向け教室やイベントを実施 10月5日に開催したYOKOHAMAスポーツ・レクリエーションフェスティバル2025では、「キッズプレーパーク」「工作教室」など子育て世代が参加しやすいイベントを実施しました。 ・ 月極ロッカーサービス 各種大きさを揃えた月極利用用ロッカーを設置し、希望者へのレンタルを実施しました。	
---	--

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) 教室計画

私たちは緑区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多種目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

また、市内でも生産年齢人口が多い緑区のスポーツセンターとして、親子リトミックや土曜開催のわんぱく親子教室など、働き世代・子育て世代に向けた事業を展開します。

■教室事業一覧

No.	教室名	種別	対象	曜日	時間 区分	会場	期数	年間 回数	募集 人数	単価
1	バドミントン	事前	16歳以上	火	A	1 体	4	42	44	1,170
2	卓球 A	事前	16歳以上	水	A	1 体	4	46	84	950
3	卓球 B	事前	16歳以上	水	B	1 体	4	46	84	950
4	金曜卓球リーグ	事前	16歳以上	金	C	1 体	4	46	42	730
5	水曜ナイトバドミントン	事前	16歳以上	水	F	1 体	4	46	44	1,170
6	木曜ナイトバドミントン	事前	16歳以上	木	F	2 体	4	45	33	1,170
7	気功太極拳	事前	16歳以上	木	C	1 体	4	40	75	670
8	フォーダンス	事前	16歳以上	金	C	2 体	4	46	40	610
9	フラダンス	事前	16歳以上	金	D	3 体	4	46	45	660
10	火曜 ヨーガ	事前	16歳以上	火	A	3 体	4	42	40	560
11	水曜 ピラティス	事前	16歳以上	水	A	3 体	4	46	40	560
12	木曜 ピラティス	事前	16歳以上	木	B	3 体	4	45	40	560
13	木曜 ヨーガ	事前	16歳以上	木	C	3 体	4	45	40	560
14	転倒予防	事前	16歳以上	月	A	研修室	4	30	15	560
15	元気に健康体操	事前	16歳以上	月	C	研修室	4	30	15	660
16	のびのび健康体操	事前	16歳以上	月	C	研修室	4	30	15	660
17	うたごと健康劇場	事前	16歳以上	木	B	研修室	4	45	25	710
18	初めての運動	事前	16歳以上	水	C	3 体	4	46	40	560
19	フレフレ！フレイル予防withMAQUP	事前	40歳以上	水	D	研修室	4	46	10	1,210
20	シルバー健康体操	事前	40歳以上	木	D	1 体	4	45	75	560
21	女性のためのビューティーフィットネス	事前	16歳以上	金	A	2 体	4	46	60	560
22	美しい健康体操	事前	16歳以上	金	B	2 体	4	46	60	560
23	涼カラダ体操	事前	16歳以上	金	C	研修室	4	46	15	560
24	姿勢コンディショニング	事前	16歳以上	金	C	研修室	4	46	15	660
25	らくらく健康体操	定期	16歳以上	木	D	3 体	4	45	20	560
26	親子deスキップ	事前	1ヶ月～12ヶ月児と保護者	月	B	研修室	4	30	15	660
27	親子フィットリトミック	事前	1歳～3歳児と保護者	月	A	研修室	4	30	13	660
28	親子リトミック	事前	1歳6ヶ月～3歳児と保護者	木	A	3 体	4	45	30	660
29	親子体操 ニアラ	事前	2歳～4歳児と保護者	水	A	2 体	4	46	40	660
30	わんぱく親子	事前	2歳～4歳児と保護者	土	A	2 体	4	44	30	660
31	幼児体操	事前	2018.4.2～2021.4.1生	金	C	2 体	4	40	20	660
32	ジュニア体操 ストロベリー	事前	小学1～3年生	金	D	2 体	4	40	40	560
33	ジュニア体操 レモン	事前	小学4～6年生	金	E	2 体	4	40	30	560
34	キッズバレエ	事前	2017.4.2～2020.4.1生	火	F	研修室	4	42	15	660
35	ジュニアバレエ	事前	小学1～6年生	火	E	研修室	4	42	15	660
36	ビー・コルセアーズバスケ①	事前	小学1～3年生	火	E	1 年	4	42	30	1,650
37	ビー・コルセアーズバスケ②	事前	小学4～6年生	火	E	1 年	4	42	30	1,650
38	YSCCサッカー教室	事前	小学1～4年生	木	F	1 体	4	45	40	1,300
39	ジュニアHIPHOP（初級）	事前	小学1～6年生	金	D	研修室	4	46	15	660
40	ジュニアHIPHOP（初中级）	事前	小学1～6年生	金	E	研修室	4	46	15	660
41	水曜ジュニアバドミントン	事前	小学1～中学3年生	水	E	1 体	4	46	44	1,170
42	木曜ジュニアバドミントン	事前	小学1～中学3年生	木	E	2 体	4	45	33	1,170
43	火曜 ピラティス	毎日	16歳以上	火	B	3 体	4	42	40	610
44	ステップエアロ	毎日	16歳以上	火	B	3 体	4	42	30	610
45	バスケタイム	毎日	16歳以上	火	F	1 体	4	42	50	610
46	エアロ＆ポディマイク	毎日	16歳以上	水	A	3 体	4	48	40	610
47	水曜 ヨーガ	毎日	16歳以上	水	B	2 体	4	48	60	610
48	ZUMBA GOLD	毎日	16歳以上	木	B	3 体	4	49	40	610
49	木曜エアロ	毎日	16歳以上	木	C	3 体	4	49	40	610
50	リフレッシュエアロ	毎日	16歳以上	金	A	3 体	4	48	40	610
51	金曜 ピラティス	毎日	16歳以上	金	A	3 体	4	48	40	610
52	瘦身塾	定期	16歳以上	水	D	研修室	4	46	10	1,200
53	シンプルエアロ	毎日	16歳以上	土	A	3 体	4	47	40	610
54	シェイプアップヨーガ	毎日	16歳以上	土	A	3 体	4	47	40	610
55	かんたん体力アップ	毎日	16歳以上	水	B	3 体	4	47	30	610
56	関節ととのえ塾（月毎）	定期	16歳以上	火	D	研修室	4	42	10	1,100
57	おもしろ科学体操塾	イベント	小学生	土	C	研修室	1	4	15	1,000
58	膝腰改善	定期	16歳以上	水	C	研修室	4	46	10	660
59	ファミリーバドミントン	定期	小学生とその保護者	土	A	1 体	4	24	20	3,500

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) 教室計画

横浜市スポーツ協会の強みである多種目・多世代へのプログラム提供を生かし、多くの教室事業を実施しました。

< 具体的取組内容 >

別紙様式 8『教室別参加者数』のとおりです。

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) お客様への支援策	
お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。	
ア 団体・サークル活動への支援	講師紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。
イ トレーニング支援	
・ 初回ご利用時の支援	インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。
・ マルチスタンプクーポン	利便性の向上、利用促進のためスマートフォンで利用できるデジタル回数券を活用します。スマートフォンをお持ちでない方には、代わりに施設の読み取り機を貸し出します。
ウ Wi-Fi スポットの設置	館内に設置した Wi-Fi は、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。
エ お支払の利便性向上	横浜市の要請に基づき、窓口でのマルチキャッシュレス決済を導入するほか、インターネットによる教室参加申込では、クレジットカードによる支払いを可能とします。

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) お客様への支援策	
ア 団体・サークル活動への支援	サークル活動支援のため、サークルメンバー募集のチラシやサークルのイベント情報などを1階ロビーに掲示するとともに、問合せに対しても積極的に紹介を行いました。
イ トレーニング支援	
・ 初回ご利用時の支援	インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明しました。希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成しました。
・ マルチクーポン	利用促進のためスマートフォンで利用できるデジタル回数券(マルチスタンプクーポン)を販売しました。
ウ Wi-Fi スポットの設置	利用者向けに館内掲示にて周知し、Wi-Fi スポットを提供しました。
エ お支払の利便性向上	窓口や駐車場精算機においてもマルチキャッシュレス決済を導入しました。インターネットによる教室参加申込では、クレジットカードによる支払いを可能としました。複数施設の一括精算については、新予約システムの仕様上、他施設の支払いが不可となったため、中止としました。
【利用できるクレジットカードやキャッシュレス】	
VISA、Mastercard、JCB、アメックス、Diners Club、交通系電子マネー、PayPay、d払い、auPAY、WAON、nanaco、楽天 Edy	

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

スポーツ施設条例施行規則で定められている12月28日から翌年1月4日までの8日間の休館日を、12月30日から翌年1月3日までの5日間とし、3日間営業日を拡大します。

イ 飲食・物販・レンタル事業

お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入します。また、多様な種目で利用されるお客様を想定し、ラケット・シューズなどをレンタルします。スポーツ用品の物販では市内小売業者のGALLERY・2 協力による物販コーナーを設置します。

ウ ウオーキング・ランニング事業

ウオーキング・ランニングステーションとして、スポーツセンターを基点としたオリジナルマップを配布するほか、ロッカーの貸し出し等を行います。

■ステーションで提供するサービス(1回110円)
・ロッカー・シャワー利用、オリジナルマップ配布

エ 「YOKOHAMA スポーツ・レクリエーション・フェスティバル2025」開催

10月のスポーツの日を中心に全市的に行われる「YOKOHAMA スポーツ・レクリエーション・フェスティバル2025」を区民・利用者還元イベントとして開催します。

オ ヘルスプロモーション事業

当協会は、緑スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。令和8年度は次の事業に取り組みます。

・運動療法の一環として、横浜市の心臓リハビリテーション推進事業に協力します。

・緑区内の地域団体・施設への健康づくり派遣事業

・パーソナルトレーニングの実施

・健康への関心を顕在化するために、姿勢や体力に関する測定会を定期的に実施

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

ア 12月28日から29日、1月4日の3日間について営業日を拡大しました。

イ 飲食・物販・レンタル事業

計画通り実施しました。

ウ ウオーキング・ランニング事業

横浜マラソンチャレンジ枠事業「緑区ランニングフェスタ」(12/21)に実行委員会として参加しました。

エ 「YOKOHAMA スポーツ・レクリエーション・フェスティバル2025」開催

「YOKOHAMA スポーツ・レクリエーション・フェスティバル2025」(10/5)を開催しました。

オ ヘルスプロモーション事業

・ヘルスプロモーション事業として、「横浜市中心臓リハビリテーション推進事業」に協力し、昭和医科大学藤が丘病院等医療施設からの患者様を受け入れ、トレーニング室において心臓リハビリテーションの推進に取り組みました。

・横浜スポーツ医会との連携事業「スポーツ医事相談」を実施しました。(10/25・整形外科、3/7腰痛に対する運動療法特別講演)

・運動器疾患の治療を行う横浜市スポーツ医科学センターの理学療法士が考案した「YSA ジョイウェルコンセプト」を使用したスポーツ教室「関節ととのえ塾」を開催しました。

・個々にあった体づくり・健康づくりを提供するパーソナルトレーニング事業を実施しました。

その他、区内他施設や団体などへ派遣指導を実施しました。

■令和7年度派遣事業実績

実施日	場所・団体	対象	人数
6月1日	【場所】 緑スポーツセンター 研修室・第1体育室 【団体】 緑工房	中途障がい者	6人
8月19日			8人
10月14日			7人
11月18日			8人
12月16日			16人
1月20日			8人

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画		
ア 日常点検		
『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日4回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。		
イ 定期点検		
施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力会社である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、緑区地域振興課に至急報告します。		
(2) 修繕計画		
令和7年度の修繕計画は次のとおりです。基準額（税込 330 万円）を超える場合でも、コストバランスを考慮のうえ、執行が必要と判断する場合は、当協会負担による修繕を検討します。		
予定する主な修繕	場所	内容
床修繕	体育室	第1体育室ウレタン塗装及びライン引き直し
外構修繕	正面玄関	正面入口インターロッキング鉄橋アスファルト工事
倉庫修繕	体育室	第3体育室倉庫シャッター工事

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画		
ア 日常点検		
『日常点検チェックシート』のとおり、スタッフによる1日4回の巡視点検（目視・触診等）を行い、不具合箇所等の早期発見に努めました。		
イ 定期点検		
施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託し、実施しました。		
年度当初に全ての点検日程が見える化し、点検結果を事務局本部と共有することで法定点検結果等に漏れがないよう実施しました。		
また、豪雨などの大雨が発生した場合には、雨漏りがないか館内を点検し、床面が濡れている場合は、速やかに床面をふき取り危険個所としてお客様に案内をするなど、安全を確保しました。		
(2) 修繕計画		
令和7年度当初において計画した修繕については、該当事案ごとに随時善処したほか、各種設備等の定期点検の結果に基づいて、緑区地域振興課と相談した上で、設備管理協力会社などへの依頼により実施しました。実施内容は下表のとおりです。		
修繕	内容	金額(税込)
第3体育室	床修繕	110,000
駐車場	外壁補修工事	430,028
事務室	ブラインド修繕	253,000
第1・2体育室	卓球台内脚交換等	257,400
消火設備不良改修	改修	128,700
第1体育室	シャッター補修・仕切りネット修繕他	365,035
トイレ	男子トイレ洗面所排水・多目的トイレ	152,900
研修室	カーテン・ブラインド交換修繕	150,150
屋外散水栓給水管	漏水補修	36,300
国旗吊り下げ棒	破損修理	46,200
自動ドア	テンパ扉交換	550,000
更衣室	ロッカー調整作業(ユニット・扉調整他)	68,640
ポンプ室	西ポンプ室前平板整備・外壁塗装修繕	124,300
エントランス・外壁	各所補修工事	801,972
トレーニング室	トレッドミル等修理	334,290
合計		3,859,515

5 施設管理について

(6) SDGs の取組

令和 7 年度は主に目標 3『すべての人に健康と福祉を』目標 12『つくる責任・つかう責任』に取り組めます。

- ☐ 各種様々な年代の方にご参加いただけるスポーツ教室を実施
- ☐ スポーツ用品のリユース啓発活動

5 施設管理について

(6) SDGs の取組

目標 3『すべての人に健康と福祉を』目標 12『つくる責任・つかう責任』の 2 つの目標を達成するために下記の関連事業に取り組みました。

- ・様式 8 のとおり、未就園児から高齢者まで様々なニーズに合わせたスポーツ教室を実施しました。
- ・横浜市の資源回収の取り組みである小型家電回収ボックス・小型充電式電池リサイクルボックスや民間メーカー4 社と日本郵便が実施している「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」に協力しました。
- ・バドミントン教室で使用済みとなったシャトルをジュニア体操教室におけるバドミントン体験会で活用しました。

6 安全管理について

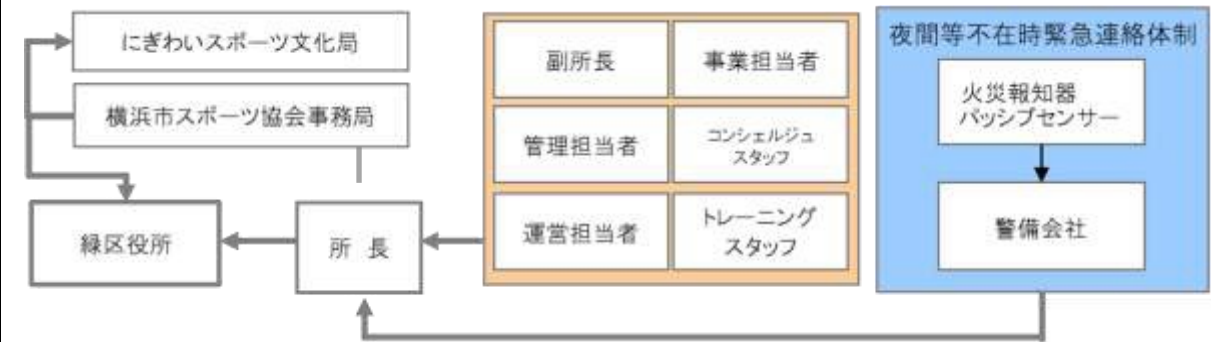
(1) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
消火訓練	全スタッフ	緑消防署協力のもと火災を想定した訓練
参集訓練	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練	職員・アルバイト・外部講師	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

■緊急時の連絡体制



ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、緑スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED 操作研修を実施します。

6 安全管理について

(1) 日常安全管理

『緑スポーツセンター消防計画』に基づき、下記の訓練を実施しました。

訓練実施日	対象	内容
消火訓練(3月9日)	全スタッフ	火災を想定した訓練
参集訓練(9月1日)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練(3月9日)	全スタッフ	火災を想定した訓練

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

- ・安全管理・AED 研修を実施し、一次救命措置対応が行えるようにしました。

イ 軽症者への対応

応急処置後、必要に応じて近隣病院などを紹介しました。

ウ 有資格者の配置と訓練

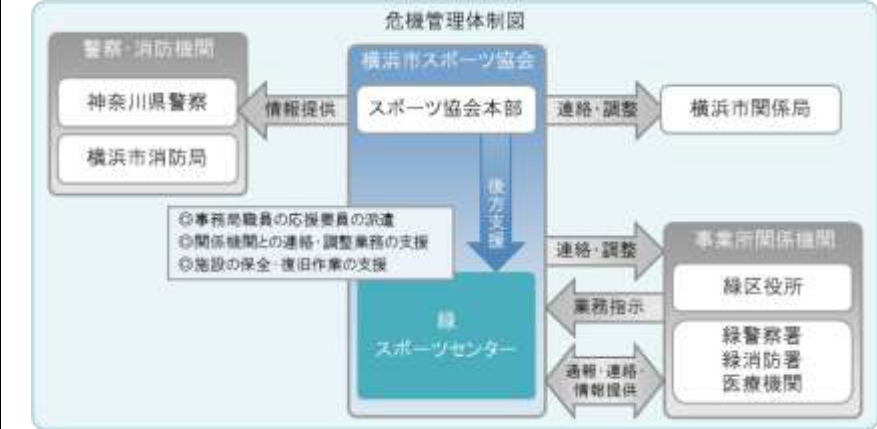
項目	対象	内容
応急手当普及員	常勤職員	2 名取得
心肺蘇生法・AED操作研修	全スタッフ	5 月 12 日実施

7 安全管理について

(3) 危機管理体制

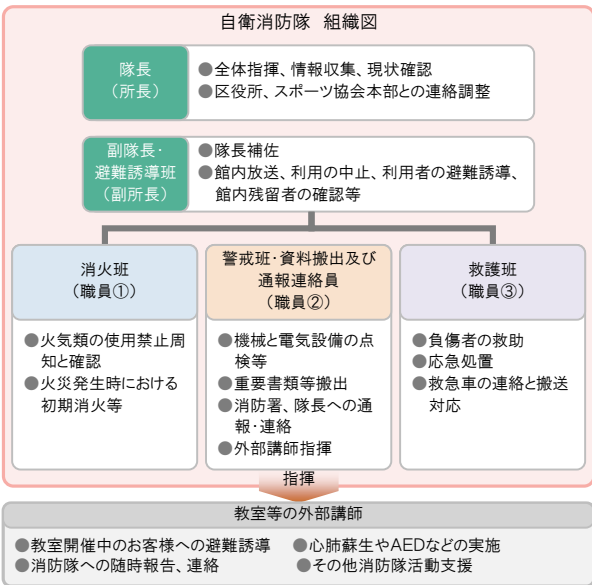
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。施設での緊急連絡体制とともにスポーツ協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■危機管理体制



「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、緑スポーツセンターの消防計画にもとづき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



7 安全管理について

(3) 危機管理体制

- ・緑区役所との『災害時等における施設利用の協力に関する協定』に基づき、緑スポーツセンター災害対応マニュアルを整備しています。
- ・災害時等の各職員が速やかな行動を定めた『危機管理基本マニュアル』を整備しています。
- ・危機管理体制を事務局と連携して確立しています。緑スポーツセンター管轄の警察署を訪問し、事件事故発生時の適切な行動・報告についてご教示いただきました。
- ・公益財団法人神奈川県暴力追放推進センターの賛助会員に加盟し、反社会的団体への適切な対応について理解を深め有事に備えました。
- ・震度3以上の地震発生時に、館内外に異常個所がないか速やかに点検し、事務局本部へ報告しています。

6 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(5) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

6 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

外部からの建物侵入を阻止するため、夜間機械警備及び巡回警備を行いました。

＜具体的取組内容＞

休館日・夜間の施設内外の警備を、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施することで、施設を安全に管理できました。

(5) 補償体制

事業計画書の要件を満たす施設賠償責任保険に加入しました。

なお保険対応の事案は、ありませんでした。

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組
ア 地域で子どもを支える取組
子育て世代の家族でのご利用を促進するために、親子スポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
イ 障がい児・者へのスポーツ支援
緑区中途障がい者連絡協議会主催の運動会「ミドリンパーク」の開催支援、緑区自立支援協議会への参加及び共同事業の実施、ボッチャなど用具の貸し出しや、ニュースポーツの紹介、地域交流会などへの支援を行います。
ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援
定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。
(2) 地域連携の取組
地域における課題や特性を理解し、緑区スポーツ協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。
(3) 地域貢献の取組
・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
・ 近隣商店街の催し事や区民まつりなど地域イベントへ積極的に協力していきます。
・ 障がい児・者の社会活動促進のため、地域作業所等で作成した商品の販売場所(ロビー)を提供します。

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組
ア 地域で子どもを支える取組
土曜日に親子体操教室を開催しました。
イ 障がい児・者へのスポーツ支援
・ 区内の作業所や授産施設へスポーツセンターの利用を PR しました。ご要望に応じて、さわやかスポーツ用具の貸し出しを行い、種目の説明も併せて実施しました。
・ 10 月に緑区中途障害者連絡協議会主催の『ミドリンパーク』がスポーツセンターにて開催され、運動指導を実施しました。
・ 緑区リハビリ教室へ講師として職員を派遣しました。
ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援
・ シニア世代対象教室としてフレイル予防教室を開催しました。
・ 高齢者向け教室（シルバー健康・楽しい健康）にて体力測定会を開催しました。
・ 12 月 1 日（月）に緑区老人クラブ、横浜新緑総合病院と連携し整形外科医を招いて「みんなの健康講座」を開催しました。また、スポーツ体験として緑区老人クラブ連合会と協力して「ダンボルック」「ふまねっと」の体験会を開催しました。
(2) 地域連携の取組
・ 緑区スポーツ協会・緑区スポーツ推進委員連絡協議会・緑区さわやかスポーツ普及委員会と連携したイベント『みどりスポーツフェスティバル』を開催しました。
・ 10 月 5 日（日）の YOKOHAMA スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2025 で横浜新緑総合病院と連携し体力測定会を開催しました。
・ 『緑区民まつり』において、緑区スポーツ協会企画の体力測定会のアドバイザーを務めました。
(3) 地域貢献の取組
・ 11 月に中山商店街主催の『中山まつり』に出展しました。
・ 区内福祉団体（あしたば工芸・ピネル工房）へ物販販売の場所(ロビー)を提供しました。
・ 盲導犬育成事業の支援を目的とした公益財団法人日本盲導犬協会『ラブラドル募金箱』を設置しました。
・ 緑区スポーツ協会の賛助会員となったほか、同協会の大会運営におけるアドバイスを実施しました。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。		
■セルフモニタリング(自己評価)		
項目	内容	時期・頻度
自己評価チェックシート	スポーツセンターコンシェルジュマニュアルに基づくチェックシート	年1回～4回
覆面調査	法人本部による覆面調査	2月／年1回
■第三者からの評価とモニタリング		
項目	内容	時期・頻度
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回／年
外部モニタリング	指定管理者独自の取組による第三者機関のモニタリング	指定2・3年目
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回／年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、本年度の計画やマニュアルに対し、実践、評価、改善のプロセスに取り組みました。		
■セルフモニタリング(自己評価)		
項目	内容	時期・頻度
自己評価チェックシート	スポーツセンターコンシェルジュマニュアルに基づくチェックシート	2 月
覆面調査	法人本部による覆面調査	2 月
■第三者からの評価とモニタリング		
項目	実施期間・時期	件数・主なご意見
オープンミーティング	今年度は各主体との日程調整がつかず実施できなかったため、各団体へ直接聞き取りを行いました。	
外部モニタリング	10 月	第三者による外部モニタリングを実施しました。
お客様アンケート	年 3 回	結果は全スタッフに共有しました。
ご意見箱	常時設置	プログラム内容や個人利用についてご意見をいただきました。回答は館内に掲示しました。
市コールセンター	常時	特にありませんでした。

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。 横浜市スポーツ協会では、緑スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。
--

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行しました。 日頃からこまめに消灯するなど、光熱費の節約に努めました。 スポーツセンター第4期指定管理の4年目として、第3体育室床修繕、第1体育室倉庫レール修繕・研修室のブラインドお交換修繕など積極的に改修を行いました。 また、当協会施設のスケールメリットを活かした消耗品の一括購入・入札等でのコスト縮減を図りました。 <具体的取組内容> 『様式14～18 収支決算書』記載のとおり
--

令和7年4月1日～令和8年3月31日

平日

231

土曜

50

目・祝

67

緑スポーツセンター

作成日

2026/04/28

総合計	利用可能 コマ数	利用 コマ数	稼働率	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全額	区役所	区体協	市体協	市	学校関係	指定 管理者	一般 サークル	その他	合計	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全額	区役所	区体協	市体協	市	学校関係	指定 管理者	一般 サークル	その他	合計	平日	土曜	日・祝	合計
	12508	11565	92%	2887	903	945	4709	5	21	0	1	0	2	0	3	4694	35	4735	2293	333	710	2570	575	191	196	598	123	66	0	2335	18	0	3336	2344	514	636	3494

様式5 種目別利用者数

令和7年4月1日～令和8年3月31日 緑スポーツセンター 作成日 2026/04/28

種 目	団体数	団体人数			個人人数			計
		一般	小人	小計	一般	小人	小計	
バドミントン	829	21,837	2,777	24,614	6,459	1,687	8,146	32,760
卓球	483	17,002	9	17,011	6,857	392	7,249	24,260
バレーボール	320	9,046	629	9,675	0	0	0	9,675
バスケットボール	685	13,853	3,819	17,672	257	302	559	18,231
体操・エアロビクス	1,324	27,019	3,524	30,543	0	0	0	30,543
武道	820	8,600	5,850	14,450	0	0	0	14,450
ウェイトリフティング	14	1,069	0	1,069	0	0	0	1,069
トレーニング	0	0	0	0	38,845	135	38,980	38,980
弓道	0	0	0	0	0	0	0	0
ダンス	1,665	14,376	5,062	19,438	0	0	0	19,438
水泳	0	0	0	0	0	0	0	0
インラインスケート	0	0	0	0	0	0	0	0
フットサル	327	4,022	812	4,834	0	0	0	4,834
テニス	13	167	0	167	0	0	0	167
ウォーキング	0	0	0	0	0	0	0	0
その他スポーツ	601	9,431	4,590	14,021	0	0	0	14,021
合 計	7,081	126,422	27,072	153,494	52,418	2,516	54,934	208,428

※一般：高校生以上
※小人：中学生以下

様式 8 教室別参加者数

令和7年04年01日～令和8年03年31日

緑スポーツセンター

作成日 2026/04/28

教室名	定期／当日	回数	一般	小人	総合計
転倒予防	定期	30	361	0	361
元気にらくヨガ	定期	29	358	0	358
のびのびポールストレッチ	定期	29	301	0	301
親子フィットリトミック	定期	30	150	143	293
親子deスキップ	定期	30	85	85	170
バドミントン	定期	41	1,198	0	1,198
火曜 ヨーガ	定期	42	1,146	0	1,146
うたごえ健康動場	定期	46	463	0	463
キッズバレエ	定期	41	0	98	98
ジュニアバレエ	定期	41	0	340	340
体調改善ヨガ	当日	44	786	0	786
バスケットタイム	当日	44	1,422	0	1,422
卓球A	定期	46	2,585	0	2,585
卓球B	定期	46	2,609	0	2,609
水曜ナイトバドミントン	定期	46	1,375	0	1,375
水曜ピラティス	定期	46	1,356	0	1,356
初めての運動	定期	43	800	0	800
親子体操コアラ	定期	46	403	384	787
エアロ&ボディメイク	当日	47	693	0	693
水曜ヨーガ	定期	48	1,078	0	1,078
木曜ナイトバドミントン	定期	46	723	0	723
木曜ヨーガ	定期	46	614	0	614
太極拳	定期	40	2,042	0	2,042
らくイス健康体操	定期	46	1,249	0	1,249
親子体操リトミック	定期	46	329	329	658
金曜卓球リーグ	定期	46	1,666	0	1,666
フォークダンス	定期	44	761	0	761
フラダンス	定期	44	1,379	0	1,379
女性のためのビューティーフィットネス	定期	46	959	0	959
楽しい健康体操	定期	46	1,270	0	1,270
頭カラダ体操	定期	45	613	0	613
ジュニア体操・ストロベリー	定期	40	0	892	892

ジュニア体操・レモン	定期	40	0	856	856
リフレッシュエアロ	当日	48	970	0	970
金曜ピラティス	当日	48	784	0	784
わんぱく親子	定期	44	480	454	934
シェイプアップヨーガ	当日	46	1,349	0	1,349
木曜ピラティス	定期	46	1,416	0	1,416
水曜健康体操	定期	34	55	0	55
ビーコルバスケ①	定期	42	0	482	482
ビーコルバスケ②	定期	42	0	733	733
水曜ジュニアバドミントン	定期	46	0	1,748	1,748
木曜ジュニアバドミントン	定期	46	27	1,173	1,200
姿勢コンディショニング	定期	46	112	0	112
ZUMBAGOLD	当日	45	546	0	546
HIPHOP初級	定期	45	0	409	409
HIPHOP初中級	定期	45	0	453	453
幼児体操教室	定期	41	0	253	253
機能改善カラダ快適教室	当日	48	429	0	429
関節ととのえ塾	定期	35	97	0	97
火曜ピラティス	当日	44	1,589	0	1,589
シンプルエアロ	当日	46	412	0	412
瘦身塾	定期	46	124	0	124
木曜健康体操	定期	46	228	0	228
膝腰改善	定期	46	291	0	291
カラダ改善体操	定期	45	1,712	0	1,712
ファミリーバドミントン	定期	22	259	228	487
ジュニア野球教室	定期	32	22	318	340
アロマヒーリングヨガ	当日	3	13	5	18
合 計		2,467	39,689	9,383	49,072

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

教室名	定期／当日	回数	一般	小人	総合計
【スポレク2025】朝のピラティス	他	1	5	0	5
【スポレク2025】ラテンエアロ	他	1	8	0	8
【スポレク2025】ishiヨガ	他	1	12	0	12
【スポレク2025】昼のピラティス	他	1	17	0	17

【スポレク2025】陰ヨガ	他	1	25	0	25
【スポレク2025】かけっこ親子	他	1	22	29	51
【スポレク2025】チャレンジクラス	他	1	0	22	22
【スポレク2025】ファミリーバドミントン	他	1	16	16	32
【スポレク2025】からだ測定	他	1	194	0	194
【スポレク2025】キッズプレイパーク	他	1	61	51	112
【スポレク2025】ボッチャ交流会	他	1	4	3	7
【スポレク2025】おもしろ科学とんぼとカタツムリ	他	1	6	6	12
【スポレク2025】おもしろ科学かかし	他	1	0	8	8
心臓リハビリ教室	他	1	11	0	11
合 計		14	381	135	516

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

収支決算書

1 総括表

(1) 収入

(円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
①指定管理料	13,844,000	10,383,000	14,114,863	24,226,364	62,568,227	48,441,000	129%	
②施設運営収入 (A)	21,970,130	19,476,520	18,401,850	12,092,566	71,941,066	74,779,000	96%	
項目								
利用料金収入	6,613,370	7,459,550	5,848,630	6,040,570	25,962,120	24,175,000	107%	
利用料金収入(駐車場)	865,570	1,193,850	910,400	1,113,200	4,083,020	4,696,000	87%	
スポーツ教室等事業収入	14,491,190	10,823,120	11,640,320	4,744,000	41,698,630	44,892,000	93%	
文化系教室収入	0	0	0	0	0	896,000	0%	
託児事業収入	0	0	2,500	0	2,500	20,000	13%	
広告業務収入	0	0	0	110,000	110,000	100,000	110%	
その他	0	0	0	84,796	84,796	0	#DIV/0!	
③自主事業による収入	927,210	1,435,599	1,341,964	1,076,687	4,781,460	3,278,000	146%	
項目								
スポーツ教室等事業(時間外)	47,580	50,630	87,840	-186,050	0	0	#DIV/0!	
飲食事業	318,646	693,686	449,056	402,593	1,863,981	0	#DIV/0!	
物販事業	179,214	168,417	189,338	148,416	685,385	2,572,000	27%	
利用料金収入(時間外)	0	107,856	109,120	116,988	333,964	199,000	168%	
利用料金収入(駐車場)(時間外)	0	0	17,050	17,800	34,850	34,000	103%	
ヘルスプロモーション事業	381,770	415,010	488,160	576,940	1,861,880	473,000	394%	
その他	0	0	1,400	0	1,400	0	#DIV/0!	
合計(①+②+③)	36,741,340	31,295,119	33,858,677	37,395,617	139,290,753	126,498,000	110%	

(2) 支出

(円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
④維持管理運営費用 (B)	29,359,268	28,352,899	30,583,455	49,970,711	138,266,333	125,298,000	110%	
項目								
人件費	14,003,963	10,628,970	13,638,929	10,831,419	49,103,281	47,450,000	103%	
修繕費	183,590	364,100	406,945	2,904,880	3,859,515	3,300,000	117%	
設備管理費・保安警備費	2,087,485	1,869,572	2,438,935	2,173,277	8,569,269	6,705,000	128%	
備品購入費・消耗品費	293,229	686,325	452,827	12,868,735	14,301,116	2,710,000	528%	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	352,000	367,400	1,468,500	523,115	2,711,015	976,000	278%	
広報費・印刷製本費	0	0	0	94,050	94,050	500,000	19%	
光熱水費・燃料費	1,956,651	3,450,905	1,908,727	2,685,650	10,001,933	10,328,000	97%	
保険料	6,459	421,327	186,465	570,493	1,184,744	1,886,000	63%	
使用料・賃借料	2,185,672	1,846,126	1,855,849	1,925,708	7,813,355	6,584,000	119%	
委託料・謝金	5,885,754	6,270,510	5,804,118	7,293,045	25,253,427	29,215,000	86%	
公租公課	19,582	0	0	5,619,118	5,638,700	6,365,000	89%	
旅費	4,532	24,898	20,372	22,721	72,523	40,000	181%	
会議賄い費	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	
通信運搬費	86,032	106,305	65,974	144,742	403,053	390,000	103%	
支払手数料	222,019	262,961	292,314	254,808	1,032,102	585,000	176%	
会費及び負担金	28,800	10,000	0	15,450	54,250	90,000	60%	
事務経費本部分	2,043,500	2,043,500	2,043,500	2,043,500	8,174,000	8,174,000	100%	
その他	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	
⑤自主事業による経費	557,553	492,916	441,247	994,199	2,485,915	1,200,000	207%	
項目								
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	
飲食事業	174,480	0	0	0	174,480	0	#DIV/0!	
物販事業	123,189	108,208	46,007	25,167	302,571	645,000	47%	
時間外施設管理	4,736	0	36,313	147,997	189,046	121,000	156%	
ヘルスプロモーション事業	227,148	384,708	332,402	520,745	1,465,003	434,000	338%	
その他	28,000	0	26,525	300,290	354,815	0	#DIV/0!	
合計(④+⑤)	29,916,821	28,845,815	31,024,702	50,964,910	140,752,248	126,498,000	111%	

(3) 収支差額(自主事業除く)

(円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	備考
収支差額＝ (収入(①+②)－支出(④))	6,454,862	1,506,621	1,933,258	-13,651,781	-3,757,040	-2,078,000	

収支決算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計 (A)			71,941,066
利用料金収入			25,962,120
項 目	団体利用(体育室)	室場利用料	12,227,190
	団体利用(研修室)	室場利用料	992,350
	個人利用	トレーニング室、卓球・バドミントン利用	12,742,580
利用料金収入(駐車場)		駐車場利用料	4,083,020
スポーツ教室等事業収入		教室参加料	41,698,630
文化系教室収入		教室参加料	0
託児事業収入			2,500
広告業務収入		自販機広告協賛金	110,000
その他		オンラインキャッシュレス決済横浜市負担金	84,796

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

3 指定管理・支出の部

		積 算 内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計 (B)			138,266,333
項 目	人件費	・常勤職員 5名 ・アルバイト 29名	49,103,281
	(給与)	職員給与	15,510,400
	(職員手当)	通勤手当 ほか	9,962,715
	(給付費)	勤労者福祉共済掛金	36,000
	(退職給付引当金繰入額)	退職給付引当金	902,151
	(福利厚生費)	社会保険料、健康診断費	4,580,946
	(賃金)	アルバイト賃金	18,111,069
	修繕費		3,859,515
	(駐車場に係るもの)	駐車場塗装	430,028
	(その他)	研修室ブラインド交換修繕、自動ドア扉交換、第1体育室仕切ネット修繕 他	3,429,487
	設備管理費	総合設備管理業務委託等	7,777,269
	保安警備費	警備業務委託	792,000
	備品購入費		12,100,000
	消耗品費	事務・衛生用品 等	2,201,116
	(駐車場に係るもの)		26,884
	(その他)	事務・衛生用品 等	2,174,232
	外構・植栽管理費	植栽・樹木管理委託	2,187,900
	廃棄物処理費	ごみルート回収	523,115
	広報費	教室チラシ印刷等	0
	印刷製本費		94,050
	光熱水費		10,001,933
	(電気)		6,357,556
	(ガス)		2,384,313
	(水道)		1,260,064
	燃料費		0
	保険料	施設賠償保険、スポーツ教室用傷害保険	1,184,744
	(施設賠償責任保険)	施設賠償保険	56,499
	(火災保険・自動車保険)		1,128,245
	(その他)	スポーツ教室用傷害保険	
	使用料・賃借料	教室施設利用料、トレーニングマシンリース 等	7,813,355
	(市への支払)		0
	(リース料)	券売機、パソコン、複合機、トレーニングマシン、ロッカー	3,583,305
	(その他)	教室施設利用料等	4,230,050
	委託料	教室指導業務委託、現金集配業務、システム保守	7,785,867
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)	集配金業務、教室指導業務 等	7,785,867
	謝金	教室指導謝金 等	17,467,560
	公租公課費		5,638,700
	(事業所税)		
	(消費税)		5,619,118
	(印紙税)		19,582
	(その他)		
	旅費	交通費	72,523
	会議滞在費		0
	通信運搬費	電話代、インターネット通信費	403,053
	支払手数料	振込手数料 等	1,032,102
	会費及び負担金		54,250
	(職員等研修費)	スポーツ事故対策セミナー受講料等	
	(その他)	神奈川県暴力追放推進センター賛助会	54,250
	事務経費本部分	事務局事務経費	8,174,000
	その他		

※1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計			4,781,460
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業	自動販売機飲料販売料収入	1,863,981
	物販事業	体育用具販売料(シャトル、卓球ボール他)	685,385
	利用料金収入(時間外)	年末年始体育室使用料、個人利用料	333,964
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	駐車料金(時間外)	34,850
	ヘルスプロモーション事業	派遣指導、出張教室等	1,861,880
	その他		1,400

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計			2,485,915
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業	電気代、目的外使用料等	174,480
	物販事業	販売物販仕入等	302,571
	時間外施設管理費	時間外営業にかかる光熱費等	189,046
	ヘルスプロモーション事業	出張教室講師謝金等	1,465,003
	その他	緑区スポーツ協会賛助会費 自主事業消費税	354,815

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。